

西尾市地区別防災カルテ

①基本情報

地区No	16
地区名	一色西部小学校

●地区の概況

市南西部、平坂入江の河口部東側に位置している。西部は干拓地が広く広がっており、うなぎの養殖場、農地が多く存在している。東側の国道247号沿いを中心に、東部・北部に住宅地が集まっている。

●人口の状況 ※令和2年国勢調査より

世帯数	1580 世帯	
65歳未満	3243 人	68.4 %
65歳以上	1468 人	31.0 %
合計	4740 人	

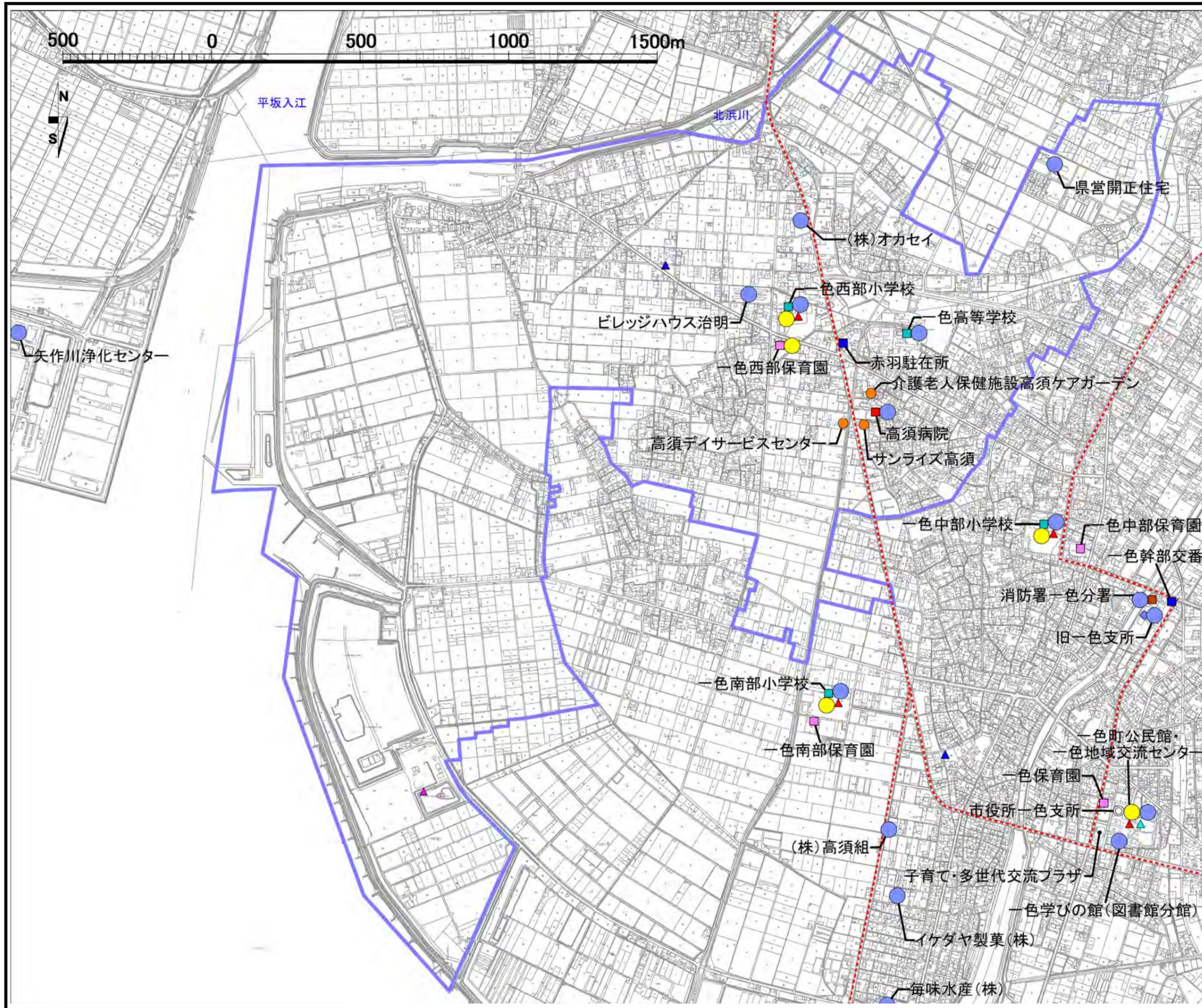
※合計値は年齢不詳の人口も含む

●地区の課題

洪水、津波、高潮発生時のいずれにおいても地区の大半が浸水する。
特に津波発生時は、浸水想定区域外までの最長避難距離が6.5kmであることから、速やかに避難を開始する必要がある。
地震時は、建物倒壊や液状化の危険性も高い。また、住宅密集地では延焼火災が発生するおそれがある。

●凡例

● 指定緊急避難場所	■ 学校
● 指定避難所	■ 幼稚園・保育園等
● 津波一時待避所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・ その他備蓄倉庫等
● 福祉避難所	▲ 水防倉庫
◎ 市役所・支所等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 警察署等	▲ 防災活動拠点
■ 消防署等	▲ 衛生施設
■ 救急病院	● その他の施設
◆ 水位観測所	
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - - 市町村界
— 鉄道	- - - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

②洪水被害・土砂災害

地区No	16
地区名	一色西部小学校

●地区別大雨等被害の特性

地区南東部の住宅街と西端部を除き、ほぼ全域が浸水想定区域となっており、広範囲にわたり浸水深が1m以上3m未満となる。指定避難所である一色西部小学校と一色西部保育園は、いずれも浸水想定区域に含まれている。

●避難環境評価

避難所収容者数	5614人
避難者数	4440人
最長避難距離	約 2.0 km

※避難所収容者数は洪水時のみの人数

●最大浸水深

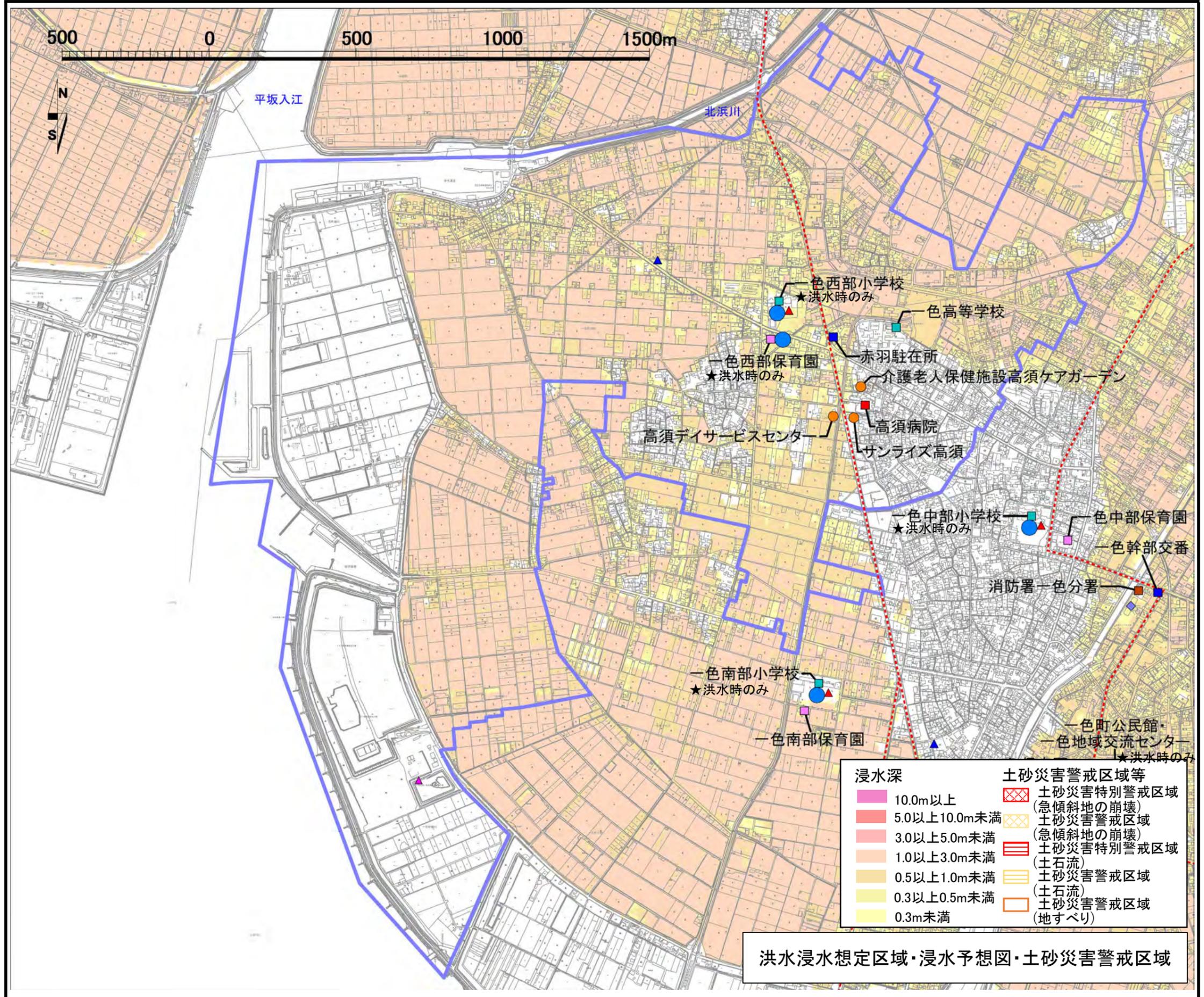
対象全河川(重ね合せ)	1m以上3m未満
矢作川	1m以上3m未満
矢作古川・広田川・須美川・安藤川	1m以上3m未満
朝鮮川	範囲外
矢崎川	範囲外
北浜川・二の沢川	1m以上3m未満
乙川	範囲外
鳥羽川	範囲外
八幡川	範囲外

●土砂災害リスク

土砂災害警戒区域(急傾斜地)	0箇所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	0箇所
土砂災害警戒区域(土石流)	0箇所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	0箇所
土砂災害警戒区域(地すべり)	0箇所

●凡例

● 指定緊急避難場所 指定避難所 (洪水・土砂時使用可)	● 学校
● 福祉避難所	● 幼稚園・保育園等
◎ 市役所・支所等	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・ その他備蓄倉庫等
■ 警察署等	▲ 水防倉庫
■ 消防署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 救急病院	▲ 防災活動拠点
◆ 水位観測所	▲ 衛生施設
◆ 雨量観測所	● その他の施設
— 小学校区界	- - - 市町村界
— 鉄道	- - - 緊急輸送道路



洪水浸水想定区域・浸水予想図・土砂災害警戒区域

西尾市地区別防災カルテ

③地震被害

地区No	16
地区名	一色西部小学校

●地区別地震被害の特性

過去地震最大モデルでは、全域が震度6強となる。(下図参照)
 地区南東部の一部を除き、液状化の危険度は極めて高く、指定避難所や、緊急輸送道路である国道247号も被害を受ける可能性が高い。
 北西部や高須病院周辺の住宅密集地では延焼火災の危険性がある。

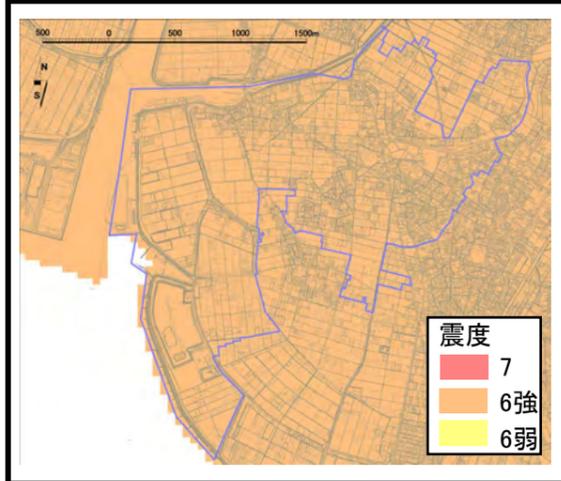
●避難環境評価 ※平成26年地震被害予測調査結果より

避難者数 ※津波による建物倒壊避難者も含む	2839人
--------------------------	-------

●被害想定 ※平成26年地震被害予測調査結果より

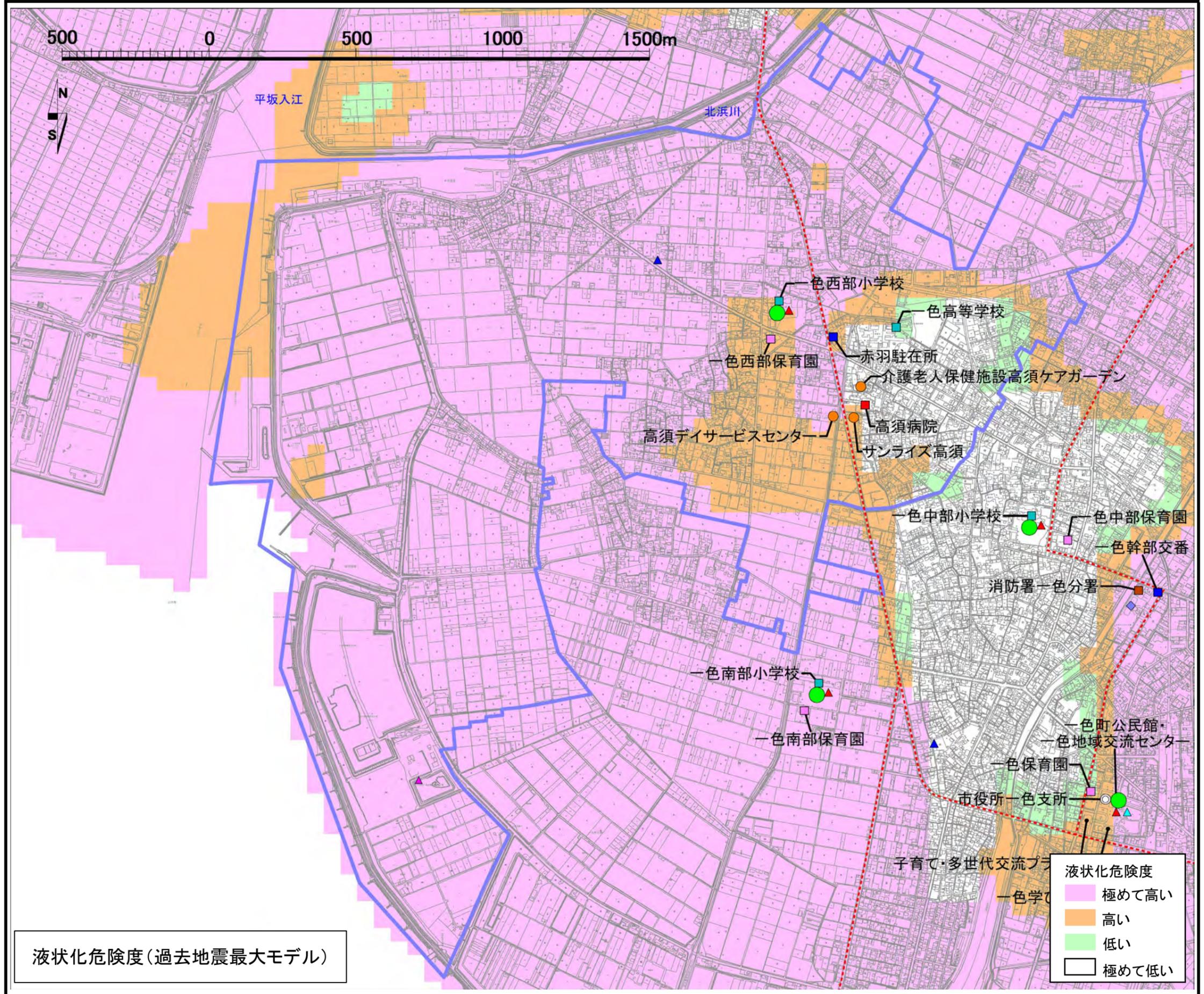
建物全壊数	566棟
建物半壊数	1105棟
死者数	58人
重傷者数	28人

●過去地震最大モデル震度分布図



●凡例

- 指定緊急避難場所・指定避難所 (地震時使用可)
- 福祉避難所
- ◎ 市役所・支所等
- 警察署等
- 消防署等
- 救急病院
- ◆ 水位観測所
- ◆ 雨量観測所
- 学校
- 幼稚園・保育園等
- ▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
- ▲ 水防倉庫
- ▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
- ▲ 防災活動拠点
- ▲ 衛生施設
- その他の施設
- 小学校区界
- 市町村界
- 鉄道
- 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

④津波被害

地区No	16
地区名	一色西部小学校

●地区別津波被害の特性

地区のほぼ全域が浸水想定区域であり、西部の沿岸部は広範囲で浸水深が3m以上5m未満となるため、避難目標は地区外にある福地中学校、福地北部小学校、福地北部保育園である。逃げ遅れた場合は、地区内に6箇所ある津波一時待避所に避難することになるが、いずれも浸水想定区域に含まれているため、高層階への避難が必要となる。

●避難環境評価

津波一時待避所収容者数	4430人
避難所収容者数※1	0人
避難者数	4740人
津波浸水想定区域外までの距離※2	約 6.5 km

※1津波被害における避難所収容者数は「命を守った後に避難生活を送ること」を想定して算出している。

※2西尾市津波避難計画(令和5年4月修正)に記載された校区のみ記載している。

●津波浸水深

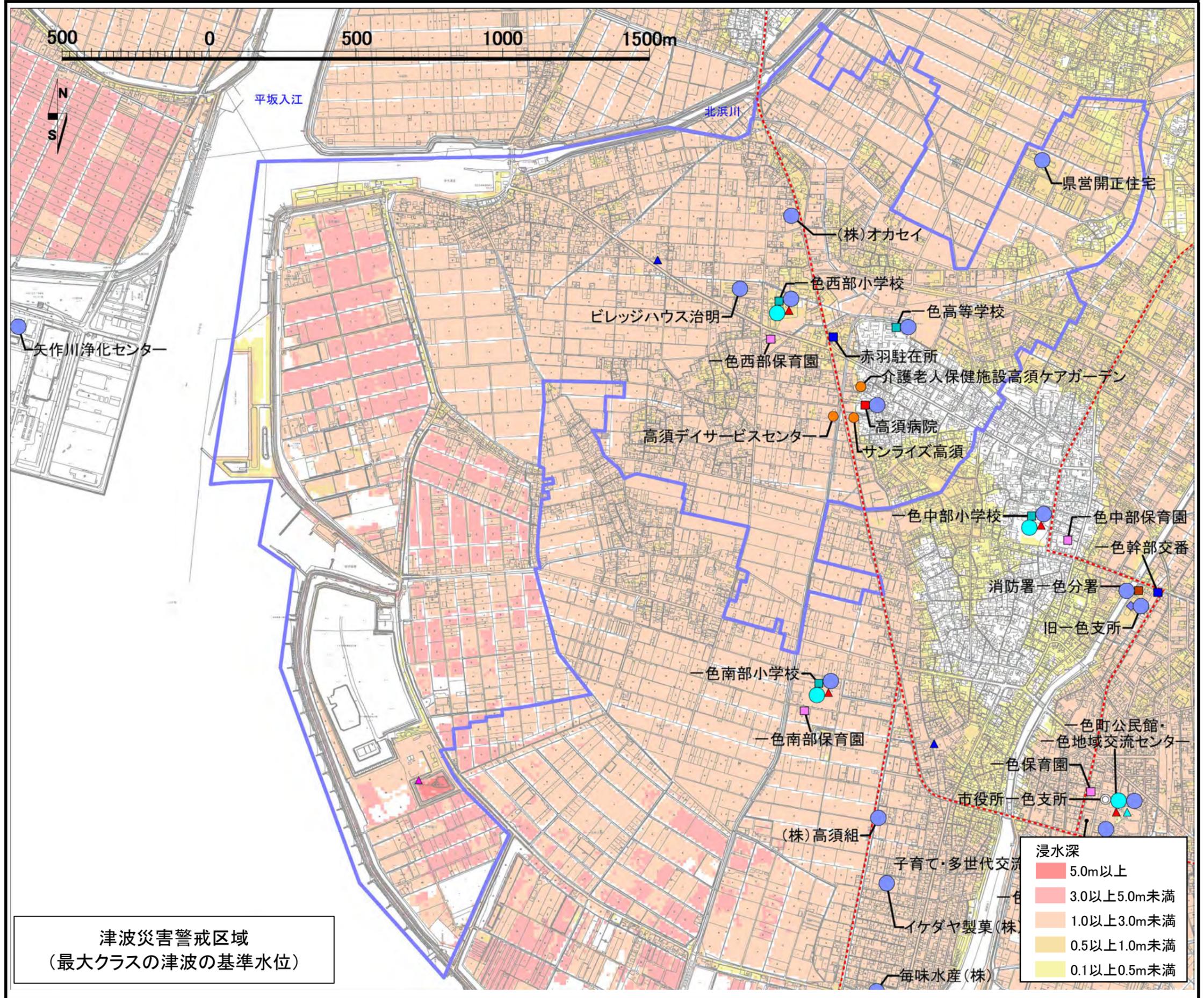
最大クラスの津波の基準水位	
最大津波水位	5m以上
過去地震最大モデル(参考)	
最大津波浸水深	3m以上4m未満

●津波発生時の避難先

避難目標: 福地中学校、福地北部小学校、福地北部保育園
 緊急避難先: 県立一色高等学校、ビレッジハウス治明、県営開正住宅、高須病院、(株)オカセイ本社、一色西部小学校

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所(津波時使用可)	学校
津波一時待避所	幼稚園・保育園等
福祉避難所	防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
市役所・支所等	水防倉庫
警察署等	飲料水兼用耐震性貯水槽
消防署等	防災活動拠点
救急病院	衛生施設
水位観測所	● その他の施設
雨量観測所	
小学校区界	市町村界
鉄道	緊急輸送道路



津波災害警戒区域
 (最大クラスの津波の基準水位)

浸水深	
5.0m以上	赤
3.0以上5.0m未満	オレンジ
1.0以上3.0m未満	黄
0.5以上1.0m未満	薄黄
0.1以上0.5m未満	淡黄

西尾市地区別防災カルテ

⑤高潮被害

地区No	16
地区名	一色西部小学校

●地区別高潮被害の特性

ほぼ全域が浸水想定区域となっており、広範囲にわたり3m以上5m未満の浸水深となるほか、沿岸部の一部地域では最大浸水深が5m以上となる。

地区内にあるすべての福祉避難所や、指定避難所である一色西部小学校、一色西部保育園は、浸水想定区域に含まれている。

高須病院の周辺でも浸水が想定されている。早期の地区外への避難も検討した方がよい。

●避難環境評価

避難所収容者数	1822人
避難者数	4740人
最長避難距離	約 2.5 km

●高潮浸水深

最大高潮浸水深	5m以上10m未満
---------	-----------

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所 (高潮時使用可)	学校
福祉避難所	幼稚園・保育園等
市役所・支所等	防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
警察署等	水防倉庫
消防署等	飲料水兼用耐震性貯水槽
救急病院	防災活動拠点
水位観測所	衛生施設
雨量観測所	その他の施設
小学校区界	市町村界
鉄道	緊急輸送道路

